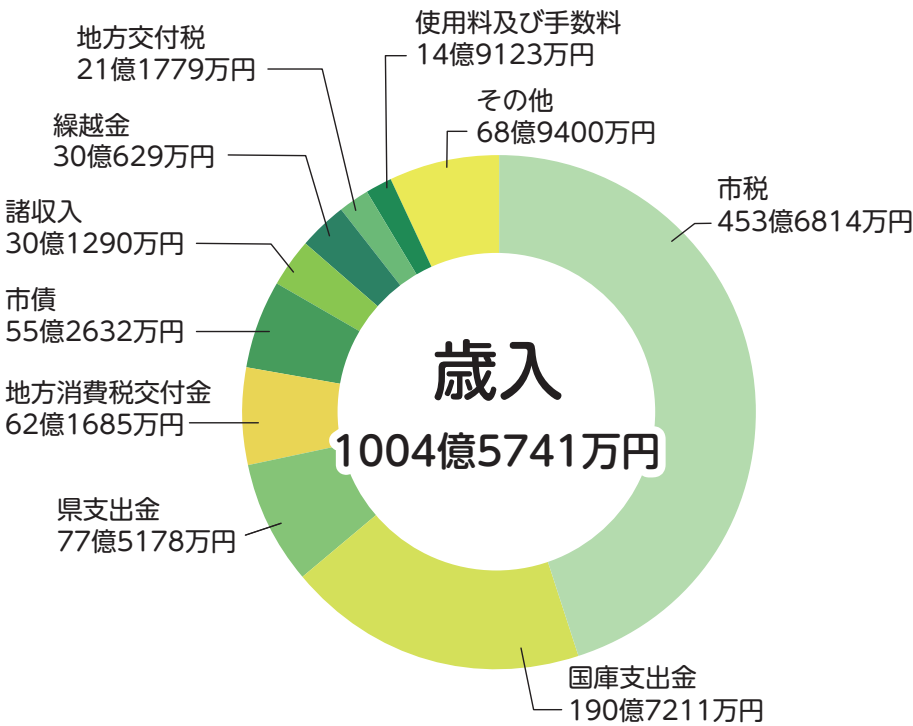


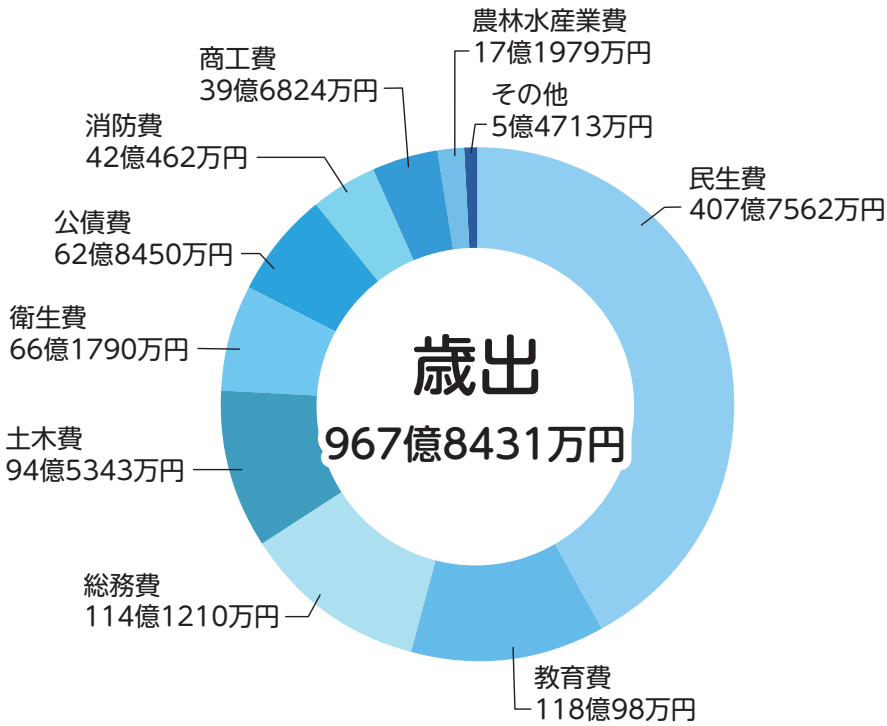
令和6年度 決算のお知らせ

財政課 ☎0276-47-1816

一般会計決算



歳入歳出差引額は36億7310万円で、うち25億円を基金に蓄え、残りを7年度予算として使っています。
※金額の端数は整理してあります。



主な取り組み

ハード事業

- (仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業
- 小学校照明器具LED化事業
- 市街地再開発事業



ソフト事業

- 紙おむつ給付事業
- 合併20周年記念事業
- 重点支援地方交付金事業



目的税の用途

都市計画税 (16億3657万円)	街路整備、公園整備、下水道、市街地開発事業や都市計画事業の地方債償還など40億2542万円に充てました
入湯税 (54万円)	観光振興2303万円に充てました
森林環境譲与税 (2704万円)	森林環境譲与税基金に全額積み立て、基金から取り崩した3684万円は森林病虫害等防除、公園や森林管理経費、国史跡等調査整備、金山の森キャンプ場管理運営費に充てました

特別会計決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	194億4075万円	191億9424万円
後期高齢者医療	34億5138万円	34億3708万円
八王子山墓園	3億3499万円	3億2358万円
介護保険	185億59万円	178億9523万円
太陽光発電事業	2億6389万円	2億6192万円

決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率を公表します

いずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となっています。

区分	6年度	5年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	—	—	11.26	20.00
② 連結実質赤字比率	—	—	16.26	30.00
③ 実質公債費比率	5.3	5.8	25.0	35.0
④ 将来負担比率	25.6	28.2	350.0	

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率は「-」です。
＜参考＞実質黒字の程度は、6年度:①5.43%の黒字、②8.87%の黒字
5年度:①7.30%の黒字、②11.52%の黒字

区分	6年度	5年度	経営健全化基準
下水道事業等会計	—	—	20.0
太陽光発電事業特別会計	—	—	

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

比率などの概要

実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※)に対する比率 (※)自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額
連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の度合いを表す比率
早期健全化基準	市町村の財政規模などにより設定された数値。基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が必要
財政再生基準	市町村、県ごとに設定された数値。基準を超えた場合は、「財政再生計画」の策定が必要



10言語対応! 読み上げ機能もあります。
カタログポケット(無料アプリ・ブラウザ版)で広報おおたなどを配信中!



●情報管理課 ☎0276-47-1814

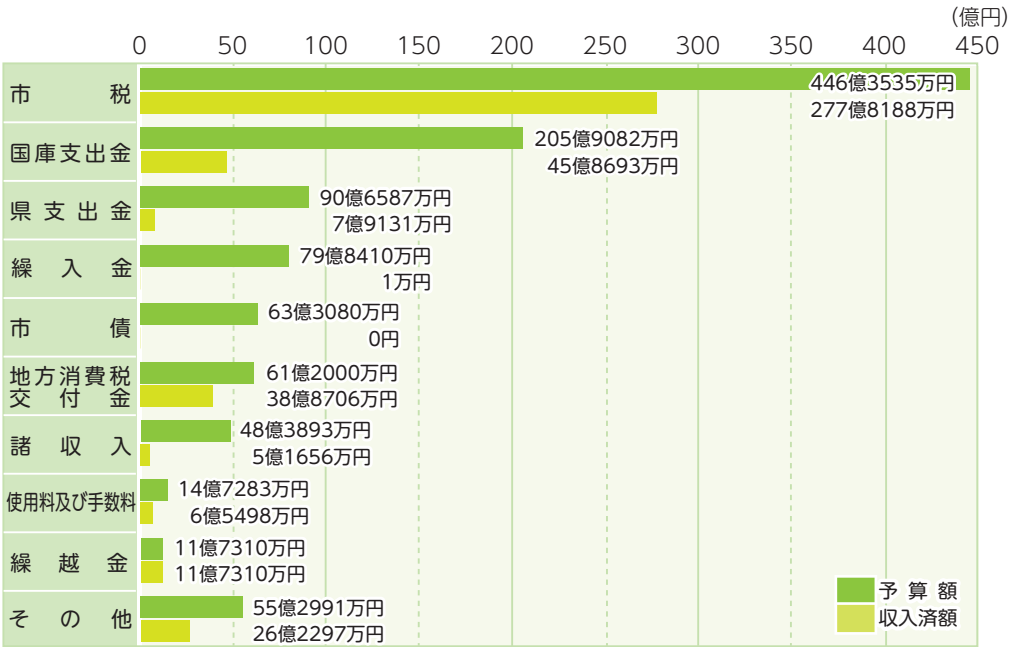


令和7年度
太田市の財政状況(上半期)

今回お知らせする財政状況は、7年4月1日～9月30日のものです。
※金額の端数は整理してあります。

歳入

予算額 1077億4171万円
収入済額 420億1480万円
収入率 39%



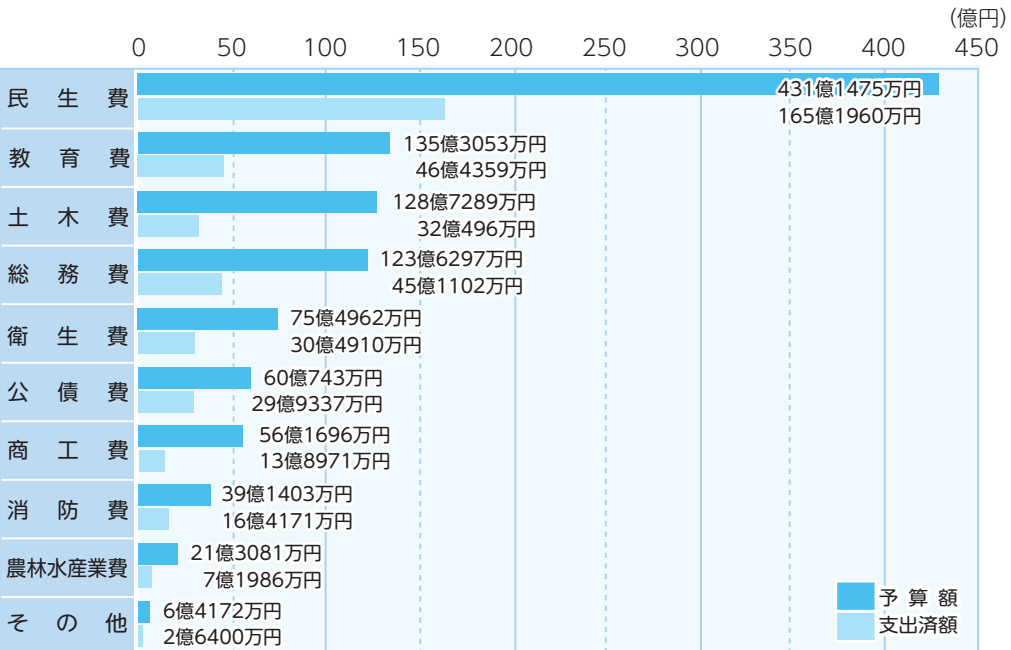
用語の解説

歳入

市 税	市民税や固定資産税など
国 庫 支 出 金	特定の事業を行うため国から交付されたお金
県支出金	特定の事業を行うため県から交付されたお金
繰入金	財源不足を補うための貯金の取り崩し
市 債	道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りのお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金
諸収入	他の項目に分類されないお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や事務の手数料
繰越金	昨年度から持ち越したお金
その他	財産収入やその他の歳入

歳出

予算額 1077億4171万円
支出済額 389億3692万円
支出率 36.1%



歳出

民生費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金
教育費	小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金
土木費	道路や河川、公園など土木工事に使われたお金
総務費	市役所の全般的な事務に使われたお金
衛生費	ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金
公債費	借入金を返済するために使われたお金
商工費	商業や工業の発展のために使われたお金
消防費	消防活動や災害を防ぐために使われたお金
農林水産業費	農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金
その他	議会費や労働費など、その他の支出

※歳入、歳出ともに令和6年度からの繰越分を含みます。

市民が負担した
各種税金の内訳

合計 277億8188万円

固定資産税
147億699万円



市民税
101億2274万円



市たばこ税
9億2727万円



都市計画税
12億2231万円



軽自動車税
8億231万円



入湯税
26万円



市民1人あたりに
使われたお金

合計 17万5033円

人口：22万2455人
(7年9月末現在)



民生費
7万4261円



教育費
2万874円



総務費
2万278円



土木費
1万4407円



衛生費
1万3707円



公債費
1万3456円



消防費
7380円



商工費
6247円



農林水産業費
3236円

その他
1187円

7年9月末現在の
市債現在高(一般会計)

505億9336万円

教育	123億1092万円
総務	74億7854万円
土木	64億3738万円
保健衛生	26億5145万円
臨時財政対策債	187億3764万円
その他	29億7743万円

特別会計

	国民健康保険	後期高齢者医療	八王子山墓園	介護保険	太陽光発電事業
予算額	196億1840万円	35億6694万円	3億317万円	182億5177万円	2億5264万円
入った額	73億6712万円	13億3238万円	7277万円	75億5362万円	1億1594万円
使った額	68億9824万円	10億9512万円	2億3036万円	76億5946万円	1億7056万円

市有財産 (7年9月末現在) 管財課 ☎0276-47-1822

有価証券等

5億1659万円



出資金

46億9488万円



基金

225億5242万円



土地

737万8936㎡



建物

85万863㎡



X (旧Twitter) で行政・イベント・災害などの情報を発信しています。

@OtaCity_PR



●広報課 ☎0276-47-1812

